



ふれあい 放水路

2014
(平成26年)
最終号
3月



平成25年9月撮影

最終号にあたつて

「現代のおろち退治」といわれておられます斐伊川・神戸川の抜本的な治水対策の一つ、斐伊川放水路事業は、平成六年五月に起工式を行い、十九年にわたる歳月を経て平成二十五年六月、竣工式の開催とともに斐伊川放水路の運用開始を迎えることができました。これはひとえに地域の皆様をはじめとする関係者の方々の多大なるご理解とご協力の賜であり、そのご支援に感謝し厚く御礼申し上げる次第でございます。

斐伊川放水路事業を進めるにあたつて広く皆様に知つていただきたく平成六年四月に発刊いたしました「ふれあい放水路」も今回をもちまして最終号となりました。この「ふれあい放水路」を通じ皆様と対話できることを嬉しく思います。これまでご愛読いただきまことにありがとうございました。
今後斐伊川放水路と神戸川（拡幅部）は、出雲河川事務所が管理を行っていきます。また、大橋川改修や斐伊川本川の改修、中海・宍道湖の湖岸堤整備についても、早期完成に向けて全力で取組んでまいる所存ですので、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



館 健一郎

国土交通省
出雲河川事務所長

出雲市長からのことば

ふれあい放水路 終巻にあたって

出雲市長 長岡 秀人

斐伊川放水路事業は、昭和50年に計画が発表されてから38年の歳月を経て、昨年6月に竣工しました。

貴重な土地の提供や家屋移転などにご協力いただきました地元の皆様をはじめ、事業を推進していただきました国土交通省、島根県ご当局や放水路事業に関係された多くの皆様の格別なご理解とご尽力に、心から感謝申しあげます。

「斐伊川放水路の整備」は、上流部の「志津見

ダム、尾原ダムの建設」と下流部の「大橋川改修と中海・宍道湖の湖岸堤の整備」に並ぶ斐伊川・神戸川治水事業の「3点セット」のひとつです。

斐伊川放水路の竣工により、既に完成している上流部のダムの建設と合わせ、二つの事業が完成しましたが、3点セットすべてが完成することで流域の治水安全度の向上が図られるものです。

斐伊川放水路の機能を十分発揮するためにも、大橋川改修の早期完成を切に願っております。

また、広報誌「ふれあい放水路」では、平成6年の工事着手以来、長年にわたり、工事の内容や進捗状況を、地域の皆様に分かりやすく伝えていただき、放水路事業について理解を深めることができました。今後とも、市民が安心して安全な暮らしができるよう、斐伊川・神戸川の状況について、分かりやすく情報提供していただきますようお願いいたします。

放水路推進室からのご挨拶

平素より、斐伊川放水路事業の推進にあたり、地域の皆様をはじめ、関係者の方々の多大なるご理解とご協力を賜りましたことを、厚く御礼申し上げます。

昨年6月の竣工に伴い、放水路推進室は今年の3月で解散となります。出雲河川事務所としては、今後も神戸川・放水路の維持管理や工事の影響による家屋等への補償について引き続き実施していくことで、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



副所長
佐藤 敦司



工務課長
稲若 孝治



建設監督官
難波 朗公



建設監督官
池田 健二



放水路総括係長
豊嶋 尚次



河川工務第三係長
遠藤 勇



設計係長
今本 真也



技官
福島 隆宏

平成26年4月から神戸川・放水路管理室が 放水路関係の業務を引き継ぎます。

これまで
(~平成26年3月)
放水路推進室



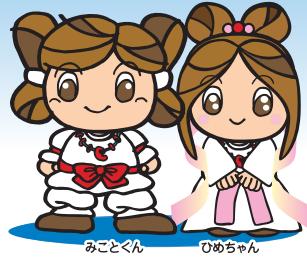
これから
(平成26年4月~)
神戸川・放水路管理室

広報誌の発刊について

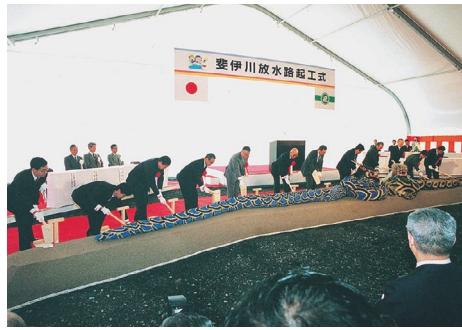
「ふれあい放水路」の発刊は本号で最終号となりますが、今後は「管理室だより」として神戸川・放水路の工事情報や出来事等の情報提供をさせて頂きます。

放水路のあゆみ

斐伊川放水路は平成6年5月に起工し、19年の歳月をかけて、平成25年6月に完成しました。長い工事期間、様々なことがありました。節目、節目の出来事を写真で振り返り、完成までの道のりをたどります。



斐伊川放水路起工式



(平成6年5月12日)

埋蔵文化財調査



(平成3年4月～15年1月)

神門塚橋完成(最初に完成した橋梁) ①



(平成7年10月開通)

残土処理場工事着工



(平成7年度～)

開削部工事着工



(平成8年度～)

拡幅部堤防工事本格化



(平成10年度頃～)

ふれあい放水路センターオープン ②



(平成11年3月オープン)

第1回1000年の森植樹イベント開催



(平成12年7月)

古志大橋施工状況



(平成13年4月開通)

開削部掘削状況



(平成14年頃)

新内藤川水門完成と 新内藤川排水機場完成



(平成15年3月完成)

馬木吊橋施工状況



(平成16年3月開通)

放水路のあゆみ

境橋施工状況



(平成17年3月開通)

神戸堰完成



(平成21年3月完成)

開削部河床保護工事状況



(平成23年10月頃)

斐伊川放水路分流堰完成



(平成25年3月完成)

斐伊川放水路竣工式



(平成25年6月16日)

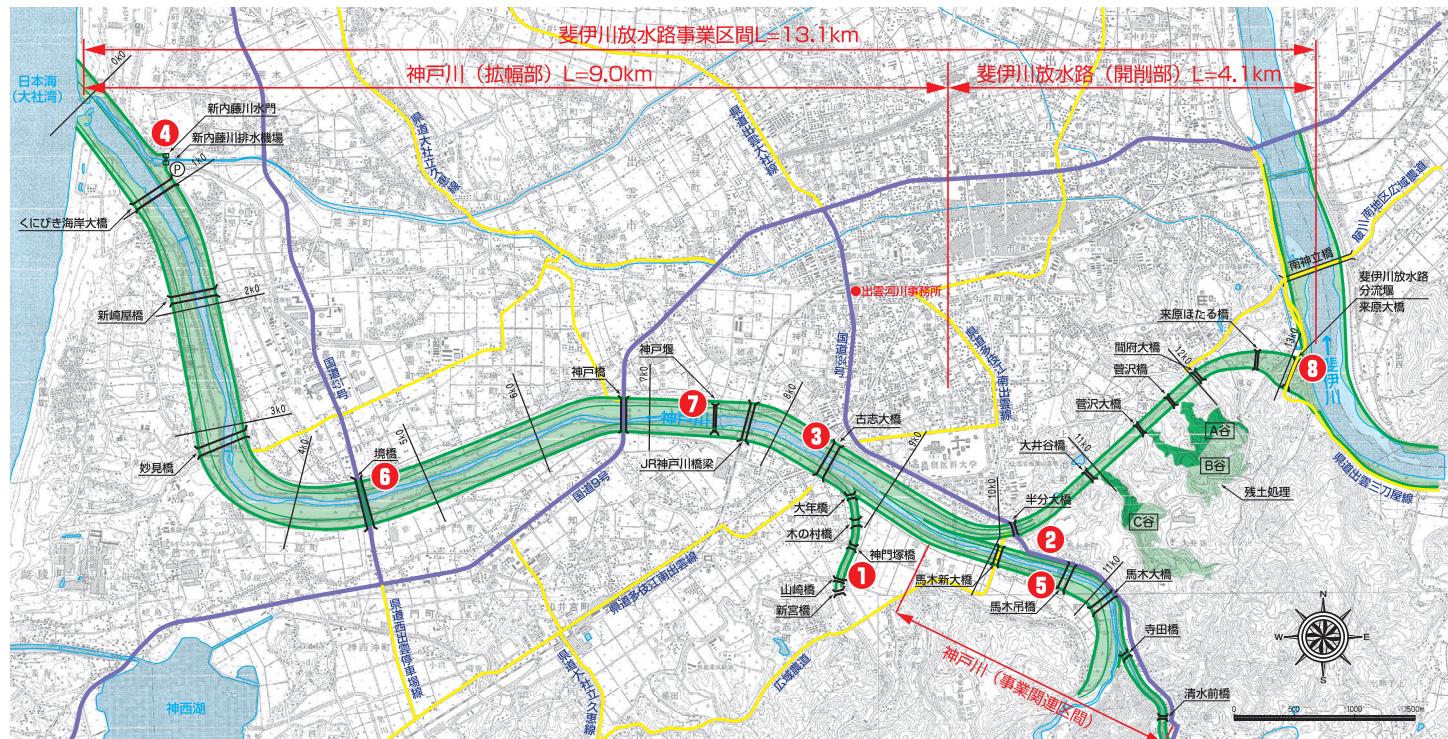
斐伊川放水路の初運用



(平成25年9月4日～5日)

主な工事内容

- ・施工延長：L=13.1km
(拡幅部:L=9.0km、開削部:L=4.1km)
- ・掘削土量：約1,100万m³
- ・築堤土量：約400万m³
- ・橋梁改築：25橋
- ・取水堰改築：1箇所
- ・分流堰：1箇所
- ・水門：1箇所
- ・排水機場：2箇所
- ・用地買収：約322ha
- ・家屋補償：437戸



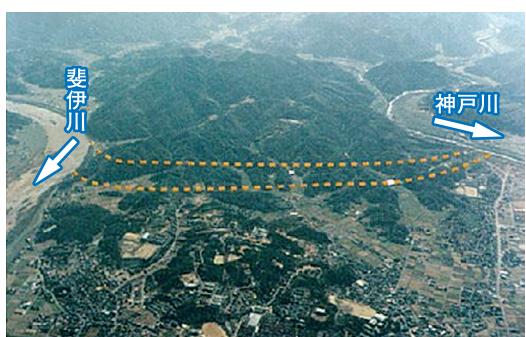
※図中の番号は写真右の番号と対応しています。

放水路の変遷

分流部



開削部



合流部



拡幅部
(神戸堰周辺)



拡幅部
(神戸川河口)



治水事業進捗状況

ダム建設

斐伊川及び神戸川上流の洪水調節を主目的とする多目的ダムとして、尾原ダム、志津見ダムが平成23年度に完成し、運用を行っています。



志津見ダム



尾原ダム

斐伊川本川改修

斐伊川本川の堤防は砂分が多く含まれた土で築堤されており、浸透に対する安全性が不足している箇所があるため、遮水シートやドレン工等により堤防を強化する整備を進めています。

近年では平成23年度に出雲市斐川町の原鹿地区、今在家地区、平成25年度には鳥井地区、名島地区、併川地区の整備を進めています。



原鹿地区的堤防工事



名島地区的堤防工事

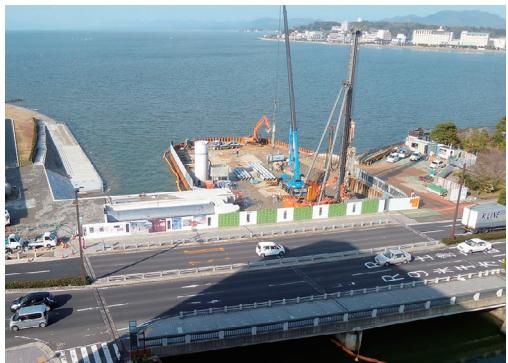
大橋川改修

松江市街地は地盤が低いことや、大橋川の断面が小さく水はけが悪いことから洪水が起こりやすいため、河道の拡幅や築堤の工事を進めています。

平成23年8月に着手した追子地区をはじめ、井手・馬潟地区、天神川水門において環境や景観に配慮しながら工事を進めています。また、竹矢矢田、城東下流(向島)の各地区においても順次工事に着手する予定です。



井手・馬潟地区的築堤・護岸工事



天神川水門の工事

中海・宍道湖湖岸堤防整備

中海・宍道湖沿岸では高潮や波浪の影響により被害を受ける可能性が高いため、背後地盤高や過去の浸水被害状況等より優先順位を定め順次整備を進めています。

近年では平成22年度までに松江市の本庄・新庄地区、米子市の崎津地区的湖岸堤防を整備し、平成23年度からは松江市の野原地区、米子市の葭津地区的湖岸堤防整備を進めています。



本庄地区的湖岸堤防整備



葭津地区的湖岸堤防整備



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5-1 tel (0853) 21-1850 fax (0853) 22-7829
E-mail:izumo@cgr.mlit.go.jp ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>